

# 現道隣接工事の施工における問題点と対応策について

静岡県土木施工管理技士会 島田地区  
株式会社 グロージオ  
執筆者 立林 和樹  
技術者番号 89297

工 事 名 令和元年度 1号静清BP中部橋梁補強工事

工事場所 静岡市清水区長崎～静岡市葵区大岩

工 期 自 令和元年 9月13日 から  
至 令和2年 6月30日 まで

発 注 者 国土交通省 中部地方整備局 静岡国道事務所

工事内容	橋脚巻立て工	1式
	橋梁付属物工	1式
	排水構造物工	1式
	防護柵工	1式
	石・ブロック積工	1式
	構造物撤去工	1式
	仮設工	1式

施工箇所 静岡市清水区長崎  
静岡市葵区大岩

## はじめに

本工事は、国道1号静清バイパス長崎地区の東名巴川高架橋にて、耐震補強の為橋脚の巻立てを行い、大岩地区の城北高架橋5にて橋脚巻立て及び橋台の沓座の拡幅を行う工事です。

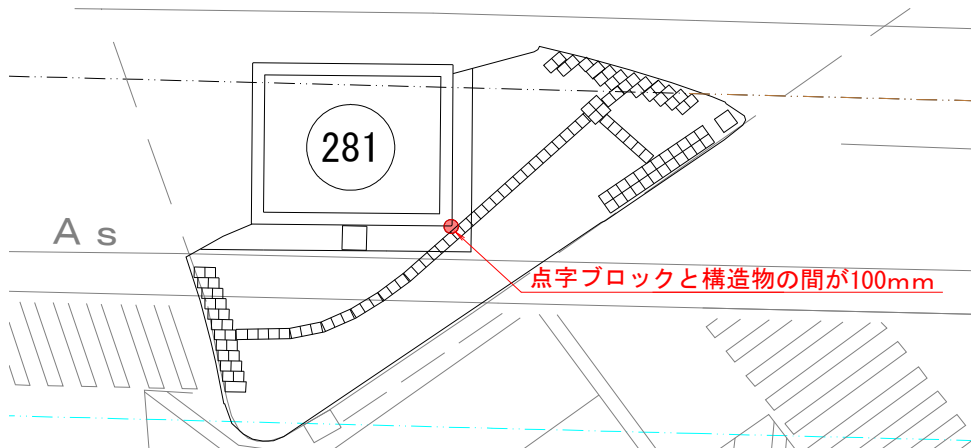
## 問題点.1 点字ブロックについて



掘削ライン

写真-1

橋梁巻き立て（壁厚350mm）を行う工事で、掘削を行う為、点字ブロックが支障となり、点字ブロックを撤去し床掘をし施工をした。（写真-1）



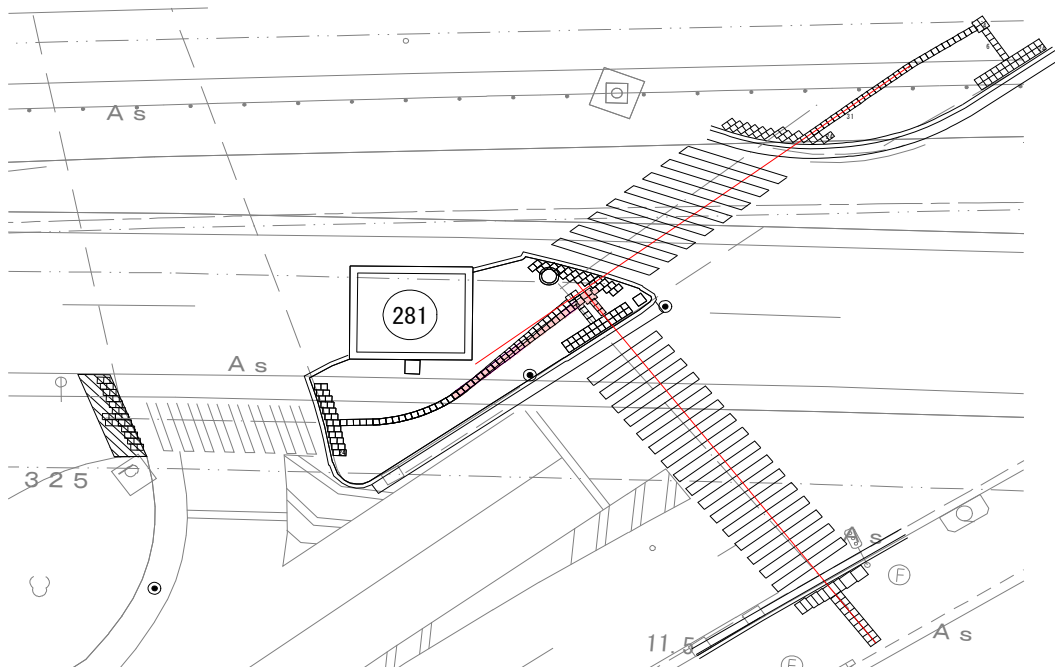
図面-1

橋脚巻き立てでコンクリート打設完了し、埋戻しを行い点字ブロックを元のとおりに施工をすると、巻き立てコンクリートを打設した為、躯体から点字ブロックの間隔が、100mm（図面-1）になり、周囲30cm以内に障害物がない事（国際交通安全学会 2008年4月より）に適さない為、関連する点字ブロックのラインを検討した。

#### 検討

点字ブロックの復旧に関して容易に容易にいくつかの案があれば復旧できると思っていたが、今回の復旧に関して、横断歩道が直線と右に2カ所あり、ただ復旧すればいいと、言うわけではなかった。内容は点字ブロック（警告）は横断歩道のセンターに対して左右に設置されており、その中央に点字ブロック（誘導）が配置されている。（図面-1）その為、どうしても誘導ブロックを曲線になるよう、設置しなくてはならなかった。点字ブロックの設置ラインについて色々調べたが結局、移動方向を認識しやすいこと、必要な場所に誘導されていること、連続性を保つこと（国際交通安全学会 2008年4月より）となっており、特に横断歩道の中央に、点字ブロック（誘導）を設置しなくてはいいいのではと思い図面を作成した。

（図面-3）



図面-3

対策

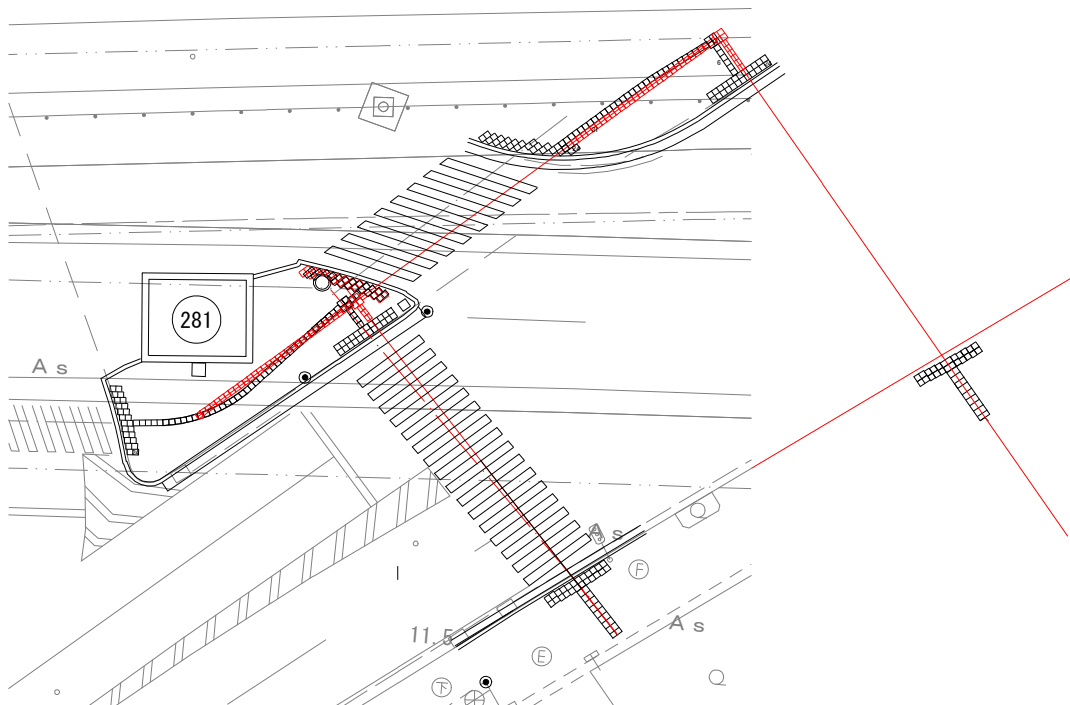
図面を作成（図面-3）しこれで施工できるかと、思ったが、今回の工事で施工した付近の点字ブロックの施工しか考えていなかった為、横断歩道の前後に既存の点字ブロック（誘導）のラインが直線になっていない為、再度検討をした。

既存の点字ブロック（誘導）のラインから直線のラインを測量し、チョークラインで印した。（下写真）



チョークラインで印した結果、今回施工した個所では、横断歩道の中央には、点字ブロック（誘導）は設置できなかった。

原因を調べた所、下図（図面-4）の道路が平行でない為、点字ブロック（警告）が、道路に対し並行に設置されており、その警告ブロックに対し、直角に誘導ブロックを設置している為、どうしても反対側の横断歩道の中央には、誘導ブロックが設置出来ない事が原因となる事が分かった。



図面-4

原因は分かり、既存の点字ブロック(誘導)に合わせ今回施工する箇所に設置しなくてはならないので、既存の点字ブロック(誘導)に合わせて図面(図面-4)を作成し、設置をした。

横断歩道の中央に点字ブロック(誘導)が無い為、設置基準から漏れているのか心配になったが、横断歩道の中心に点字ブロック(誘導)を設置するような事を調べても設置基準・示方書のようなものはなかった。

このため、横断歩道の中央に設置する計画を作成し、発注者と協議して承諾をいただき施工した。

おわりに 今回撤去する前の、点字ブロックは材質がコンクリートであった。今回の施工では、曲線部があった為、コンクリートタイプの点字ブロックで施工する場合は、舗装を曲線で切断する必要があるため、点字タイル(接着剤)で施工をした。

今回、このように点字ブロックについて色々と検討をし、視覚障害者にとって点字ブロックは大事な物であり、ただ図面通り施工すれば良いのではなく、視角障害者が安心して通行できるか、考えて図面を作成、測量、施工しなくてはならないと思いました。

点字ブロックを設置してある所を通行すると気になり、よく見てみると、ほとんど横断歩道の中心に点字ブロック(誘導)が設置してあったり工事現場によっては、仮設で点字ブロック(警告・誘導)を設置してある所を見かけます。

今度同じように、点字ブロックを設置する仕事を行う際は、早めの検討をし交差点なら交差点内のすべての点字ブロックを視覚障害者にわかりやすく設置するようにします。

みなさんの協力のおかげで事故も無く工事が完了出来ました。  
関係者のみなさん本当にありがとうございました。